



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3726-3411
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「雑感」

理事 小泉鐵夫

レストランに備付けの雑誌に、ジャーナリスト・ニュースキャスターとして著名な、鳥越俊太郎の談話が載っていた。
 『3月に70才になった。残り時間は少ない。漫然と過ごすのはいやだ。何か新しい事を始めてみたい』
 偉いなあ～、たいしたものだ！ しかも癌と闘いながら・・・！ だけど、私のとは違うなあ～、と感じた。
 私は7月に71才となった。彼と殆ど同年代と言う事になるが、私はこう思っている。
 『残された時間が少なくなってきた。もう齷齪(アクセク)せずに、流れに任せて漫然と生きて行きたい』
 所詮凡人故の凡考か？ 下手に気負わない方が良いと思っている。ただ、漫然と生きて行くだけでも、それなりの体力と気力が必要だ。せめて維持に努めなければ・・・。(小生の備忘録「おりふしに思うこと」8月22日編より)
 SEFの理念からすれば、私の方が間違っている事は明らかだ。どうしたものだろう？

08月度理事会より (第90回 08月25日)

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 1. 22年度体制表の変更 / 審議・承認・一部継続審議 | 5. 会計業務契約書(案) / 審議・承認 |
| 2. 船舶機器メンテ業務 / 提案・承認 | 6. 職業大「機械保全実践ゼミナー」講師 / 報告・承認 |
| 3. 住重環境・高田市市尿施設「精密機能検査」 / 提案・承認 | 7. 準会員2名の入会受理 / 報告 |
| 4. 荏原環境・新潟市焼却場「精密機能検査」 / 提案・承認 | 8. その他報告事項 / 5件 |

事業報告 「如何に支援先を増やすか」

産業業務支援事業部担当役員 佐立理事

産業業務支援事業部内で、如何にSEFの活動を外部の方々へ理解していただき、支援先を増やしていくかをテーマに、議論をしております。その結果の<方策1>は、「SEFのカタログと実績表の充実」。自分でSEFの目的、活動内容、会員紹介などを説明するとなると、なかなか難しいものです。そこで、カタログ、実績表の内容を見直し充実しました。<方策2>は「SEFのホーム・ページ(HP)の充実」。SEFは一般の会社と異なるのは、組織の中にPR、販売などの専門の部門、会員がいないことです。会員の方々が企業に行き、SEFのPRをやろうと思ってもなかなか支援先に行けない。そこで今の若い方々はHPからアクセスするのではと、HPのキーワードを増やすなど、支援先からアクセスしやすいHPを今年の8月にリニューアルをしました。
 是非ご覧になっていただき、ご意見をお寄せください。また、支援先を増やす方法がありましたらご提案ください。

SEFサロン 第59回報告(8月25日)

サロン担当 水嶋靖昌

講師：黒木安馬氏 演題：「世界の空から観た成功者たち、三つの習慣」

日航国際線のチーフパーサーとして、長年各界の優れたリーダーと機内で接して体得した人生観と、豊富な話題を一次情報として紹介された。また「サービス業はコミュニケーション業でもある」との考えから、対人関係を円滑にする会話の極意を次の通り示された；

「しかし」と言わずに「なるほど」と相槌を打つ。

「だから」と言わずに「だからこそ」と肯定する。

「お元気ですか」と尋ねず「お元気そうですね」とプラス志向で話しかけること。

嘗て、松下幸之助氏が搭乗された時、ある質問を受けた。黒木氏が説明すると松下氏は「なるほど」「なるほど」と仰りながら、手許にあった箸袋に丁寧にメモしておられた。ゆうに80歳を超えて、経験も地位も名誉もこのうえなくある松下氏の謙虚さと素直さに感動した。

<次回開催案内>

日時：9月22日(水)18時より 場所：青学会館内「フィリア」 03-3409-8187

講師：杉本幹夫氏 経歴：東京大学(工学部電気科)卒/退職後、國學院大學大学院修了/元日本セメント・日本イトン工業

演題：「やらざるを得なかった韓国併合と、先日菅首相談話の問題点」

08月度会員動向

準会員入会 小林栄子さん(会計担当委嘱 推薦理事：佐立) 神尾恵順さん(産業業務支援事業部 推薦理事：黒山)	08月末現在の会員数 正会員 37名 準会員 41名 賛助会員 3社
--	---